

天小だより

令和 5年 1月11日
伊丹市立天神川小学校
校長 津田 康子

2023年が始まりました

今年の冬休みは、例年より長かったので少しゆっくりと過ごすことができたでしょうか？ いよいよ3学期が始まりました。一年のまとめとして、そして新しい学年へ繋ぐ学期として一日一日を大切にしていきましょう。本年もよろしくお願いいたします。



3学期 始業式の話から

みなさん、おはようございます。冬休みは元気に過ごせましたか？ さあ、今日から3学期が始まりました。そして、2023年もスタートしました。今年はどうな年にしたいですか？ 校長先生からは、みなさんのこの一年が素敵になるように、一つやってみてほしいことがあります。それは、生活している中で「どうする？」という場面がきた時の選択（どちらかを選ぶ）ことです。

例えば、宿題まだやっていないなあ・・・面倒くさいな。というときの選択。

- ① あとでするから、今はしないで遊ぶ
- ② 今、頑張ってやってしまう。

例えば、友だちに運動場で一緒にあそぼう、とさそわれたときの選択

- ① 寒いから、教室にいると答える
- ② せっかく誘ってくれたのだから外へ行ってみる

例えば、授業中に先生の質問に答えるとき

- ① わかったけど、どうせ当たらないから手を挙げない
- ② ちょっと自信ないけど手を挙げてみる

今の3つの場面、みなさんならどちらを選択しますか？

校長先生からは、ぜひ難しい方、しんどい方を選んでほしいと思います。

「めんどうくさいから」、「後でやるから」、「寒いから」、「自信が無いから」・・・と、楽な方を選んでいては、自分の力は伸びません。ちょっと頑張ってみて、勇気を持ってやってみることで、人は少し成長していきます。

天小っ子のみなさん、「どうする？」の場面には、ちょっと頑張って、しんどい方を選択して、この一年大きく成長して行って下さい。

天神川小学校の卒業生が集まりました



1月9日(月)成人の日に、天神川小学校の校庭に卒業生が集まりました。皆、今年20歳になる人たちです。小学校6年生の時にタイムカプセルを作って、「20歳になったら、みんなで集まって開けよう。」と約束し、担任の先生がカプセルを預かっていたそうです。

どんな物が入っていたかは知りませんが、きっと小学校時代の思い出やそれぞれが抱いていた夢を開けてみて、当時を思い出して楽しいひとときを過ごしたのではないかと思います。天小っ子も、どんな20歳を迎えるのかな？